

## S&Pによるスペインの格下げについて

2012年10月11日

### <2段階引き下げて「BBB-」に>

格付会社スタンダード・アンド・プアーズ(以下、S&P)は10月10日(現地、以下同様)、スペインの長期債務格付けを「BBB+」から「BBB-」に2段階引き下げました。格付見通しは「ネガティブ(弱含み)」としています。

### <格下げの理由>

S&Pは格下げの理由として、「景気後退の深まりにより政策の選択肢が限られつつあることや、失業率の上昇や歳出の削減が社会の不満を強め、中央政府と地方政府との間に軋轢を生むこと」に加え、「スペインの銀行の資本不足に係る負担共有について支援国側の足並みが揃わない懸念」を挙げています。同国に対するS&Pの格付けアクションは今年に入り3回目であり、格付けは年初の「AA-」から計6段階引き下げられたこととなります。また、経済成長と財政状況に大きなリスクが存在するほか、ユーロ圏の政策の明確な方向性の欠如が、格付見通しを「ネガティブ」とした背景として指摘されています。

### 各格付会社のスペイン長期債務格付け

(2012年10月10日時点)

	直近の格付け変更日	自国通貨建て	外貨建て	見通し
S&P	10月10日	BBB-	BBB-	ネガティブ
ムーディーズ	6月13日	Baa3	Baa3	ネガティブ(格下げ方向で見直し)
フィッチ	6月7日	BBB	BBB	ネガティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

### <引き続きスペイン政府の動向が注目される>

スペインでは、ユーロ圏各国や市場からの財政健全化要求に応える形で緊縮財政政策が続けられています。しかし、この緊縮財政政策が景気を押し下げ、財政をさらに悪化させる状況が依然として続いています。同国経済について、S&PはGDP(国内総生産)成長率見通しを、2012年▲1.8%、2013年▲1.4%に下方修正し、政府債務が対GDP比で100%を超えるようであれば、追加格下げを実施する可能性があるとも指摘しています。スペイン政府の2013年予算案では、GDP成長率▲0.5%、政府債務対GDP比90.5%との見通しが示されていますが、同国政府の見通し達成を厳しいと見る向きは多く、引き続き格下げ観測が台頭しやすい状況とみられます。なお、格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(ムーディーズ)についても、同国の自国通貨建ておよび外貨建て長期債務格付け「Baa3」について格下げ方向で見直しており、10月中に結論が出される予定となっています。

欧州では債務危機に対するセーフティネット(安全網)の整備が進展しましたが、さらに厳しい緊縮財政の要求を懸念するスペイン政府は、ESM(欧州安定メカニズム)への支援要請を躊躇しているのが現状です。今回のS&Pによる格付けアクションや、さらにムーディーズの見直し結果次第では、国債金利上昇の形で市場から支援要請を催促される可能性もあり、同国政府の動向に注目が集まりそうです。

以上

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会